自転車利用時における交通安全の徹底について(神原小)

下記に示したポイントを、児童及び保護者へ周知いたします。改めて交通安全についてご指導いただきますようお願いします。

(1) 自転車を運転する前の準備

- ① 自転車の整備不良がないか点検を行う。
 - ・ブレーキ・タイヤ・ライト
- ② 天候状況や路面状況を確認する。

(2) 自転車を運転する際の注意点

- ① 交通ルールの遵守。
- ② 「止まれ」標識では必ず一時停止する。
- ③ 交通量の多い狭い路地等はさける。
- ④ 常に車が飛び出してくることを予測する。
- ⑤ 天候不良時は、より一層交通安全に気を配る。
- ⑥ 暗くなったら、早めにライトを点灯する。

(3) 自転車を運転する際の禁止事項

- ① 並んで走らない。
- ② 二人乗りをしない。
- ③ 運転しながら、スマホを操作しない。
- ④ イヤホンで耳を塞ぎながら運転しない。
- ⑤ 傘をさしながら運転をしない。

(4) 保険加入について

① 保護者は児童の自転車や家族の自転車に対し、自転車保険への加入を推奨いたします。

「ブ・タ・ハ・ト・シャ・ベル」で自転車点検の指導を行う。

ブレーキ ブレーキはきくか

タイヤ タイヤに空気は入っているか、すり減っていないか

ハンドル ハンドルは前輪に直角に固定されているか

トウカ ライトはつくか

シャ(サ)ドル サドルは固定されているか

ベル ベルは鳴るか

もしも交通事故に遭ってしまったら・・・

- 必ず警察に知らせましょう
- ・外傷がなくても頭部等に強い衝撃を受けた場合は、医師の診断を受けさせましょう。